

楽しむ科学教室



主催 公益財団法人平成基礎科学財団
共催 東京大学理学部
東京大学素粒子物理国際研究センター
後援 NHK

第68回講演

素粒子の真空とはどんなものか

～質量の生まれるしくみにせまる～



橋本 省二先生

素粒子理論

□高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所教授

■経歴

1968年 生まれ
1990年3月 広島大学理学部 物理学科 卒業
1994年7月 広島大学大学院 理学研究科博士課程 修了、
博士(理学)
1994年8月 日本学術振興会特別研究員
1995年8月 高エネルギー物理学研究所、
データ処理センター・助手
2002年6月 高エネルギー加速器研究機構、
素粒子原子核研究所・助教授
2010年9月 高エネルギー加速器研究機構、
素粒子原子核研究所・教授

■著書

「質量はどのように生まれるのか」講談社ブルーパックス、2010年

真空とは何もない場所。素朴にはそう考えたくなります。真空容器のなかからあらゆる物質を取り除き、光さえも遮断し、どんな素粒子も入り込めないようにしたとしましょう。そこには何もないと言えるでしょうか。現代の素粒子理論では、この何もない空間すらも「何か」で満たされていると考えます。そして、その「何か」こそが、物質が質量をもつ理由だというのです。それはどういうことか、基本に立ち戻って考えていくことにしましょう。

2011年11月26日(土)13:00~17:00
東京大学 小柴ホール

講演のプログラムは、1時限80分の2時限制、質疑応答40分で構成しています。

参加応募要領

応募資格 高校生・大学生

官製「往復はがき」または「e-mail」に、次の事項を記入してください。

①氏名・フリガナ ②郵便番号・住所 ③高等学校名/大学・学部名

④学年 ⑤「第68回」

*「往復はがき」・同一メールアドレス1件につき応募者1名。(必ず参加希望の本人が申込むこと)

*「返信はがき」には、必ず本人の氏名、郵便番号・住所を記入のこと。

申込締切 2011年11月18日(金)消印有効

定員 150名 (先着順にて定員になり次第締め切ります。)

入場 無料 ※参加を認められた「返信はがき」又は「返信メール」が入場券となります。

先生の応募 学生の定員に余裕がある場合、理科担当教員も参加できます。

*応募申込方法・申込締切日は同様。

応募申込先 (問い合わせ)

公益財団法人平成基礎科学財団

〒100-6311 東京都千代田区丸の内2-4-1-1109A

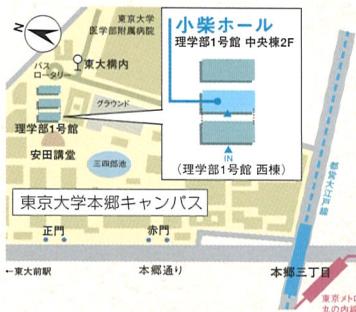
TEL 03-5208-1878 e-mail office@hfbs.or.jp

ホームページ <http://www.hfbs.or.jp>



バーコード読み取り機能のある携帯電話で読み取ってアクセスしてください。

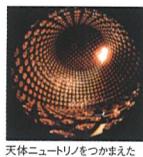
この「楽しむ科学教室」は平成基礎科学財団がDVDで制作し、全国の希望する学校に配布する予定です。参加者の方々のお顔や質疑応答もDVDに含まれることになることをご承知ください。



・本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)
・東大前駅(東京メトロ南北線)
・JRお茶の水駅より学バス(学07東大構内バス停)

司会
武田 晓

公益財団法人平成基礎科学財団理事
東京大学・東北大名譽教授



天体ニュートリノをつかまえた
カミオカンデの内部

この「楽しむ科学教室」は、基礎科学の研究・教育の振興のために平成基礎科学財団が開催するものです。基礎科学の面白さと魅力を実感して、基礎科学の諸分野に关心を持って取り組んで行こうとする意欲ある学生諸君が参加されることを期待しています。講演会には、私も出席して一緒に勉強します。

小柴昌俊

公益財団法人 平成基礎科学財団 理事長
東京大学特別栄誉教授